

第5回ゼオライト研究発表会

この研究発表会も第5回を迎え、本会の11月の行事としてそろそろ定着してまいりました。本年は、例年の上智大を離れ、名古屋にて本会を開催することになりました。

今年は、日本化学会誌がゼオライト特集号を発行したり、オランダにおいて第9回のゼオライト国際会議が開催されるなど、ゼオライトの研究者として、多忙な1年と申せましょう。くわえて、来年は本研究会が主催して国際会議が開催されるなど、この分野の研究が広範囲にまた有意義に展開されていることが実感されます。この時期に当たり、多方面から、最近の研究成果をご発表いただき、これからのゼオライト研究を展望したいものと考えます。多数の皆さんのご参加をいただき、この会が有意義に開催されることを期待します。

主催 ゼオライト研究会

共催等 日本化学会東海支部、触媒学会、石油学会、化工協会東海支部、セラミックス協会、日本油化学協会、日本吸着学会、石油技術協会、日本イオン交換研究会、日本岩石鋳物鋳床学会、日本鋳物学会、日本地質学会、日本粘土学会

日時 11月20日(月)、21日(火)

会場 愛知厚生年金会館(名古屋駅から、地下鉄東山線池下下車、東隣)(宿泊施設があります。ご希望の方は、各自で、お問い合わせ下さい。TEL 052-761-4181)

テーマ ゼオライトおよびその類縁化合物に関連した研究の基礎から応用まで。

講演の種類 1) 特別講演(2件予定)、2) 総合研究発表(成果がある程度まとまっている研究を総合したもの。したがって、すでに発表した研究結果であっても、それらをまとめたものであればよい。30分程度)、3) 一般研究発表(未発表の研究成果の発表。討論を含めて20分程度)。

講演申し込み締切 9月4日(月)

講演申し込み 1) 講演題目、2) 発表者氏名(講演者に○)、3) 所属機関、4) 講演の種類(総合研究発表か一般研究発表かの区別)、5) 研究分野(プログラム編成参考用に、次の分野のうち一つを選んでください。鋳物学、地質学、構造、合成、イオン交換、修飾、吸着、触媒、応用(農業、洗

剤など)、そのほか)、6) 連絡先(〒番号、住所、氏名、電話番号)を任意の用紙に記入し、下記あてにご郵送願います。

なお、今回は、触媒学会参照触媒討論会、ゼオライトの物性測定(その5)が会の後半で一部の時間を区切って、連合開催されます。関連の発表はその点を明記して、お申し込みください。参照触媒討論会の発表申し込み、原稿送付先はゼオライト研究会と共通です。

申し込み先 〒464-01 名古屋市千種区不老町、名古屋大学工学部合成化学科、村上研究室内、ゼオライト研究発表会係

登録費 会員(主催ならびに共催などの学協会の個人会員、およびゼオライト研究会団体会員の法人に属するものを含む) 3,000円、学生 1,000円、非会員 5,000円(予稿集代を含む、当日申し受けます。)

講演予稿原稿締切 10月30日(月)

9月末日までに所定の原稿用紙を送ります。

懇親会 11月20日(月)講演終了後会場にて。会費 3,000円の予定。

問い合わせ先 〒464-01 名古屋市千種区不老町、名古屋大学工学部合成化学科 丹羽 幹 (TEL 052-781-5111, 内4608, FAX 052-782-8649)、〒440 豊橋市天伯町字雲雀ヶ丘1-1、豊橋技術科学大学、物質工学、堤 和男 (TEL 0532-47-0111)または〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1、東京工業大学理学部化学科、難波征太郎 (TEL 03-726-1111, 内2236)

旅費援助候補者の募集

本研究会では、会員諸氏の優れた研究発表を奨励するために、旅費の援助を行っています。旅費援助を希望される方は下記の要領でご応募下さい。

応募資格 若手の本研究会個人会員で今回の発表会で講演を行うかた。

援助額 宿泊費を除く、往復旅費実費。但し、打ち切り支給額4万円。

応募要項 B5用紙に、氏名、年齢、所属、身分、旅費の概算額、連絡先を記入し、9月4日までに上記ゼオライト研究会研究発表会係宛て提出下さい。